

# 心つないで

No.59

発行

2013年12月2日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部(本部長・金丸正樹)

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

## 第8陣・吉野さん・大倉さん(支援部)、竹内さん(学生)、金丸専務の大船渡報告

### 「測定を心待ちにしてた」の声も

◎ 11月最終となる第8陣は上記4人が25日出発し、28日までの4日間行動しました。



・26日は、杉下仮設・平林仮設を訪問。青森保健生協から健康運動指導士の佐々木さんが応援に来られ、測定にストレッチに奮闘していただきました。【写真・左】

11月は  
合計  
95人が  
参加

・27日はさらにきりり健康生協から森さん、小野さん、橋内さんが応援に合流し、しっかり体制が整いました。

後ノ入仮設、轆轤石仮設を訪問し、「前は結果が良くなかったから、毎日散歩するようにしたよ」と、測定を心待ちにしていたという声が多くありました。確かに、測定結果は前回より向上している方が多く見受けられました。

・轆轤石は小学校に隣接し、子どもたちと集会所の人たちが家族のように接しておられたのが印象的でした。【写真・右】

### 「今度は3月だね」

・28日は、盛岡医療生協の千田さんが応援に。山馬越仮設と鳥沢仮設を訪問。鳥沢仮設では92歳の方も参加。また「神戸から来たと聞いて、見に来た」という方も。【写真・下】



◎11月は、全体で95人が参加し、今回初めての参加も多くありました。「今度は3月だね」との声も上がり、それまで運動の習慣をつけて毎日頑張ろうとの意欲が感じられました。また、応援の3生協の方々の協力は大きに助かりました。ありがとうございました。

### ●行動・余話●

・東北の冬は早く訪れ、午後4時半にはもう日没。



仮設のそばに見事な柿の実がたわわに。そして仮設の軒先には大根が。

